

「玄海原子力発電所 2021年度 第2回 ウラン新燃料輸送（搬出）計画書」 変更前後比較表

変更前（2022年2月10日 事前了解願い 一部補正）	変更後（今回）	備 考
<p data-bbox="837 212 940 233">(参考資料2)</p> <p data-bbox="824 252 918 272">取扱注意</p> <p data-bbox="241 564 851 660">玄海原子力発電所 2021年度 第2回 ウラン新燃料輸送（搬出）計画書</p> <p data-bbox="331 927 759 991">2022年 1月 (2022年2月10日一部補正)</p> <p data-bbox="378 1099 712 1129">九州電力株式会社</p> <p data-bbox="725 1361 949 1417">この文書には、核物質防護情報が含まれていますので取扱いには注意願います。</p>	<p data-bbox="1765 204 1868 225">(参考資料2)</p> <p data-bbox="1751 244 1845 264">取扱注意</p> <p data-bbox="1169 564 1778 660">玄海原子力発電所 2021年度 第2回 ウラン新燃料輸送（搬出）計画書</p> <p data-bbox="1258 935 1686 1038">2022年 1月 (2022年2月10日一部補正) (2022年2月28日一部補正)</p> <p data-bbox="1305 1150 1639 1181">九州電力株式会社</p> <p data-bbox="1653 1377 1877 1433">この文書には、核物質防護情報が含まれていますので取扱いには注意願います。</p>	<p data-bbox="1935 975 2078 995">補正年月日追記</p>

「玄海原子力発電所 2021年度 第2回 ウラン新燃料輸送（搬出）計画書」 変更前後比較表

変更前（2022年2月10日 事前了解願い 一部補正）	変更後（今回）	備考																		
<div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">取扱注意</div> <p>3. 輸送予定時期及び輸送経路</p> <p>(1) 輸送予定時期（気象条件等により、変更となる可能性がある） 搬出日：2022年 3月 3日～ 4日 発電所出発：2022年 3月 4日 受人地到着：2022年 3月 26日</p> <p>(2) 輸送経路</p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">玄海原子力発電所</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">—</td> <td style="width: 60%;">トレーラによる陸上輸送 (発電所構内輸送)</td> </tr> <tr> <td>玄海原子力発電所 ～ 米国 公共港</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>ウラン新燃料輸送船 による海上輸送</td> </tr> <tr> <td>米国 公共港 ～ フラマトム社 リッチランド工場</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>トレーラによる陸上輸送 (米国陸上輸送)</td> </tr> </table> <p>4. 輸送事業者 三菱原子燃料株式会社</p> <p>5. 輸送機器の仕様</p> <p>(1) 陸上輸送（発電所構内輸送） 発電所構内輸送にあたっては、トレーラを使用する。</p> <p>(2) 海上輸送 海上輸送にあたっては、構造的に安全性の高い二重底で、他の貨物を同船に混載しない輸送船を使用する。 なお、輸送に使用予定の船舶は「危険物船舶運送及び貯蔵規則」第45条に定められている丙種貨物運搬船の防災等の措置を以下の通り行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「災害対策緊急措置手引書」の備付け ・ 船内にある者が災害発生時の措置を行うために必要な資材又は機材の備付け (サーベイメータ、ポケット線量計、マスク等) <p>(3) 陸上輸送（米国陸上輸送） 米国陸上輸送にあたっては、トレーラを使用する。</p> <p>6. 輸送物の運搬方法及び荷役方法 輸送にあたっては、危険物船舶運送及び貯蔵規則、その他関係官庁の指示、指導を遵守する。 また、作業の実施にあたっては、熟練した責任者、優良な運転手及び作業員を従事させるとも</p>	玄海原子力発電所	—	トレーラによる陸上輸送 (発電所構内輸送)	玄海原子力発電所 ～ 米国 公共港	—	ウラン新燃料輸送船 による海上輸送	米国 公共港 ～ フラマトム社 リッチランド工場	—	トレーラによる陸上輸送 (米国陸上輸送)	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">取扱注意</div> <p>3. 輸送予定時期及び輸送経路</p> <p>(1) 輸送予定時期（気象条件等により、変更となる可能性がある） 搬出日：2022年 3月 7日～ 8日 発電所出発：2022年 3月 8日 受人地到着：2022年 3月 30日</p> <p>(2) 輸送経路</p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">玄海原子力発電所</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">—</td> <td style="width: 60%;">トレーラによる陸上輸送 (発電所構内輸送)</td> </tr> <tr> <td>玄海原子力発電所 ～ 米国 公共港</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>ウラン新燃料輸送船 による海上輸送</td> </tr> <tr> <td>米国 公共港 ～ フラマトム社 リッチランド工場</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>トレーラによる陸上輸送 (米国陸上輸送)</td> </tr> </table> <p>4. 輸送事業者 三菱原子燃料株式会社</p> <p>5. 輸送機器の仕様</p> <p>(1) 陸上輸送（発電所構内輸送） 発電所構内輸送にあたっては、トレーラを使用する。</p> <p>(2) 海上輸送 海上輸送にあたっては、構造的に安全性の高い二重底で、他の貨物を同船に混載しない輸送船を使用する。 なお、輸送に使用予定の船舶は「危険物船舶運送及び貯蔵規則」第45条に定められている丙種貨物運搬船の防災等の措置を以下の通り行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「災害対策緊急措置手引書」の備付け ・ 船内にある者が災害発生時の措置を行うために必要な資材又は機材の備付け (サーベイメータ、ポケット線量計、マスク等) <p>(3) 陸上輸送（米国陸上輸送） 米国陸上輸送にあたっては、トレーラを使用する。</p> <p>6. 輸送物の運搬方法及び荷役方法 輸送にあたっては、危険物船舶運送及び貯蔵規則、その他関係官庁の指示、指導を遵守する。 また、作業の実施にあたっては、熟練した責任者、優良な運転手及び作業員を従事させるとも</p>	玄海原子力発電所	—	トレーラによる陸上輸送 (発電所構内輸送)	玄海原子力発電所 ～ 米国 公共港	—	ウラン新燃料輸送船 による海上輸送	米国 公共港 ～ フラマトム社 リッチランド工場	—	トレーラによる陸上輸送 (米国陸上輸送)	輸送予定時期変更
玄海原子力発電所	—	トレーラによる陸上輸送 (発電所構内輸送)																		
玄海原子力発電所 ～ 米国 公共港	—	ウラン新燃料輸送船 による海上輸送																		
米国 公共港 ～ フラマトム社 リッチランド工場	—	トレーラによる陸上輸送 (米国陸上輸送)																		
玄海原子力発電所	—	トレーラによる陸上輸送 (発電所構内輸送)																		
玄海原子力発電所 ～ 米国 公共港	—	ウラン新燃料輸送船 による海上輸送																		
米国 公共港 ～ フラマトム社 リッチランド工場	—	トレーラによる陸上輸送 (米国陸上輸送)																		